

■ 会社の概況

商号 丸善CHIホールディングス株式会社
(Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号 03-6735-0785
URL <http://www.maruzen-chi.co.jp>
設立 2010年2月1日
資本金 30億円
事業内容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

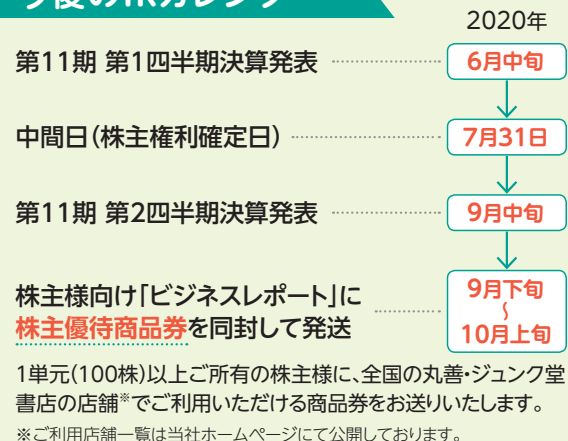
■ グループ会社

- 丸善雄松堂株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
- 株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1
- 株式会社丸善ジュンク堂書店
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町11-24
- 丸善出版株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
- 株式会社hontoブックサービス
〒141-8001 東京都品川区西五反田3-5-20 DNP五反田ビル

■ 役員

取締役会長	中川 清貴	取締役 常勤監査等委員(社外)	瀬川 静真
代表取締役社長	松尾 英介	取締役 監査等委員	峯村 隆二
常務取締役	五味 英隆	取締役 監査等委員(社外)	茅根 熙和
取締役	矢野 正也	取締役 監査等委員(社外)	大胡 誠
取締役	細川 博史		

今後のIRカレンダー



決算情報や株主優待の詳細は
当社ホームページをご覧ください。
<http://www.maruzen-chi.co.jp> 丸善CHI



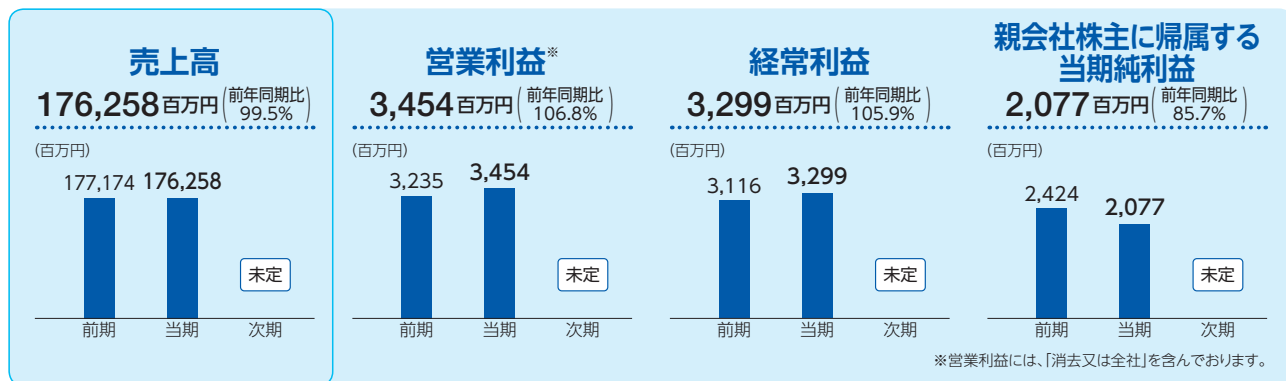
この報告書は、FSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第10期 2019.2.1 - 2020.1.31

知



※次期予想は、現時点では未定とさせていただきます。新型コロナウイルス感染拡大の終息見通しがつき、業績への影響が合理的に予想可能となった時点で、速やかに公表いたします。

売上高構成比

文教市場販売事業 32.0%

売上高 56,345百万円(前年同期比95.0%)
営業利益 2,876百万円(前年同期比88.8%)

●大学・教育機関の学部新設等に関する大型案件の完工(教育・研究施設、図書館など)や書籍販売の減少により、売上高563億45百万円(前年同期比5.0%減)、営業利益28億76百万円(前年同期比11.2%減)と減収減益となりました。

その他事業 8.2%

売上高 14,393百万円(前年同期比111.8%)
営業利益 913百万円(前年同期比146.4%)

●店舗内装事業、総合保育サービス事業及びパソコン修理・アップグレード設定等の事業がいずれも順調に推移した結果、売上高143億93百万円(前年同期比11.8%増)、営業利益9億13百万円(前年同期比46.4%増)と増収増益となりました。

出版事業 2.2%

売上高 3,864百万円(前年同期比89.9%)
営業利益 18百万円(前年同期比 -)

●専門分野として丸善150周年記念出版『日本の建築文化事典』『知識ゼロからの東大講義 そうだったのか!』ヒトの生物学』をはじめ、『インフィニティ・パワー』『身体所見のメカニズム Atozハンドブック 原書2版・電子書籍(日本語・英語版)付』『ピッツァ・ナポリターナの美味しさの科学 伝統的な材料・職人技術を徹底詳解』、児童書として『クリスマスなにあ?』『小説弱虫ペダル1~2巻』『おねえちゃんって、すっごくもやもや!』『これでカンペキ!マンガでおぼえるカタカナ語』など、合計新刊285点(前年236点)を刊行いたしました。売上高は38億64百万円(前年同期比10.1%減)と減収となりましたが、経費削減に注力した結果、営業利益は18百万円(前年同期0百万円の営業利益)と前年と比べ若干改善しました。

店舗・ネット販売事業 41.8%

売上高 73,788百万円(前年同期比 99.5%)
営業利益 238百万円(前年同期比308.9%)

●当期は提案力と専門性を備えた書店へと転換すべく、店舗のリニューアルを推進した結果、2020年1月末時点の店舗数は88店舗となっております。東京2020オフィシャルショップの開設(1月末時点の店舗数は11店舗)や売れ筋タイトルの欠品防止・ポイントキャンペーンなどの集客・販売施策を進めましたが、台風等の天候不順の影響もあり、売上高は737億88百万円(前年同期比0.5%減)と若干の減収となりました。しかし利益面は店舗運営経費の圧縮及び業務効率化を推進した結果、営業利益2億38百万円(前年同期比208.9%増)と増益となりました。

図書館サポート事業 15.8%

売上高 27,865百万円(前年同期比105.2%)
営業利益 2,189百万円(前年同期比107.0%)

●図書館受託館数は、学校図書館を中心に期初1,365館から124館増加し、2020年1月末時点では1,489館(公共図書館539館、大学図書館223館、学校図書館他727館)となり順調に推移しております。その結果、売上高は278億65百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益は21億89百万円(前年同期比7.0%増)と増収増益となりました。

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご支援ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループの2020年1月期業績は、売上高は1,762億58百万円(前年同期比0.5%減)、営業利益は34億54百万円(同6.8%増)、経常利益は32億99百万円(同5.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は20億77百万円(同14.3%減)となりました。

厳しい市場環境の中で売上は若干の減収となりましたが、業務の効率化や原価削減に努めた結果、営業利益、経常利益は過去最高益となりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年に受取補償金等の特別利益の計上があったために減益となりました。

主な事業セグメントについてご説明いたしますと、文教市場販売事業は、公共図書館向け販売事業は堅調に推移しましたが、大学・教育機関の学部新增設等の大型案件が減少したことで減収減益の業績となりました。

店舗・ネット販売事業は、引き続き書籍・雑誌販売市場が前年割れを続ける中、ポイント施策などの集客や売れ筋タイトルの欠品防止策を進めた結果、売上は若干の減収となりましたが前年に引き続き増益となり、収益構造の改善に進捗が見られました。

図書館サポート事業は、学校図書館を中心に受託館数が伸長したこと、また、人件費が上昇する中でも業務効率の見直しを進めたことで増収増益となりました。

2021年1月期につきましては、2020年初頭から世界規模で広がる新型コロナウイルスの感染拡大が、業績に大きな影響を及ぼすものと想定しておりますが、現時点ではその大きさや期間が見通せず、当社グループの業績予想については未定とさせていただきます。

このような不透明な環境下ではありますが、当社グループでは、引き続き、高等教育や生涯教育に必要なコンテンツと仕組みの提供による「学びとともに生きる社会への取り組み」、図書館を中心とした地域コミュニティの活性化支援による「地域創生への貢献」、本との出会いや、読書の楽しみを広げるための提案力を強化した「新しい書店収益モデルの創造」を戦略テーマに据え、社会への持続的な貢献と事業収益の向上を図ってまいります。株主の皆様には、引き続きご指導ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。



丸善 CHIホールディングス株式会社
代表取締役社長 松尾 英介

新業態「知とまなびの複合型コミュニティラウンジ」を、羽田イノベーションシティ(HiCity)に出店

丸善雄松堂は、羽田空港跡地第1ゾーン整備事業(第一期事業)として開発が進められている「羽田イノベーションシティ(HiCity)」において、人と知との出会いをつなぎ、人々がまなびでつながるコミュニティの形成を促進する新たな業態の複合型コミュニティラウンジを出店いたします。

本施設は、研修宿泊施設やコンベンションホールを含む「研究・研修滞在施設」のエントランスフロアに位置するダイニング&ブックラウンジです。宿泊者やコンベンション参加者はもちろん、周辺施設の利用者やオフィスワーカー、さらには地域住民まで幅広く利用を見込んでおり、丸善CHIグループならではのコンテンツやサービスによって、利用者に良質で多様なまなびの機会を提供するとともに、学産官民連携の拠点として交流・創発の促進を目指します。

(本施設は、2020年7月3日のまち開きとともに先行施設として開業する予定です。)



ブックラウンジの完成イメージ



ダイニングの完成イメージ



「ブックマウンテン」の内側



「ブックマウンテン」の外側

丸善 日立店がオープン

2020年3月1日、茨城県日立市に丸善 日立店がオープンいたしました。丸善ジュンク堂書店としては茨城県内で丸善 水戸京成店に続く2店舗目となり、約175坪の売り場で特に児童書や学習参考書などの品揃えに力を入れています。

店内には、系列店初の「ブックマウンテン」と名付けた特製書棚を設置しました。「ブックマウンテン」は「本棚に囲まれた隠れ家のような内側」と「本棚が森の小径のように続く外側」の二重構造を持つ特製什器で、木の素材、目に優しい緑の床、窓からは自然光を取り入れています。内側の靴を脱いで上がるカーペットを敷いた児童書コーナーには、子ども用の椅子を置き、オープン直後より緑のカーペットの上で子どもたちが座ったり、寝そべったり、駆け回ったりと思いに本と戯れる光景が見られ、お子様と一緒に楽しみながら本を選べるお店となっています。

店舗所在地：茨城県日立市幸町1丁目16-1 イトーヨーカドー日立店4階

建築家・安藤忠雄氏が手掛ける「こども本の森 中之島」が完成

大阪市北区の中之島公園内に建築が進められていた「こども本の森 中之島」が完成しました。「TRC&長谷工 meet BACH」*が指定管理者として運営するこの施設は安藤忠雄氏が設計し寄贈した建物で、館内にある約1万8千冊の本はブックディレクター 幅允孝氏(BACH代表)が選書しました。こども本の森の延床面積は約800平方メートル。3階建てで壁一面を本棚として活用しています。蔵書は日常生活や好奇心に寄り添った「自然とあそぼう」「体を動かす」「動物が好きな人へ」「まいにち」「食べる」「大阪→日本→世界」「きれいなもの」「ものがたり言葉」「未来はどうなる?」「将来について考える」「生きること/死ぬこと」「こどもの近くにいる人へ」という12のテーマに沿って配架されています。本施設では、本の貸し出しを行わない代わりに、読みたい本を1人1冊、中之島公園内に持ち出せるしくみがあります。また、文具から加工食品、生活雑貨までここでしか購入できないオリジナルグッズも各種販売します。

(2020年3月1日の開館を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期となりました。現時点(2020年3月末)での開館時期は未定です。)

*「TRC&長谷工 meet BACH」は、(株)丸善流通センター(TRC)、(株)パッパ、(株)長谷工コミュニティの共同企業体です(代表企業:TRC)。



「こども本の森 中之島」外観



「こども本の森 中之島」館内の様子

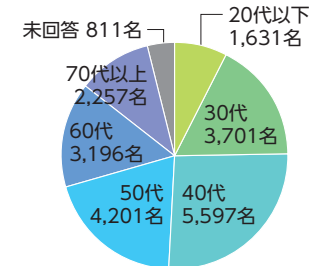
記念株主優待実施の報告、アンケート集計結果

2019年7月31日現在の株主様を対象に実施いたしました丸善創業150周年を記念した記念株主優待につきまして、株主の皆様から多数ご応募いただき誠にありがとうございました。当選された150名様へ2019年11月15日に記念株主優待品を発送いたしました。

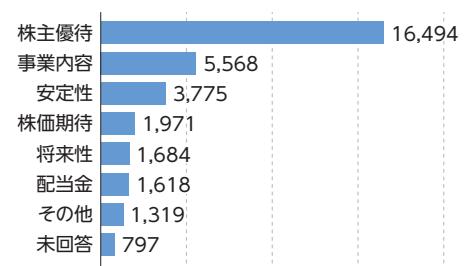
また、アンケートには貴重なご意見を数多くお寄せいただきました。皆様からいただいたご意見は今後の経営・IR活動へ反映してまいります。

対象株主数 **34,484名**
(アンケート回答者数 **21,394名** 回答率 **62.0%**)

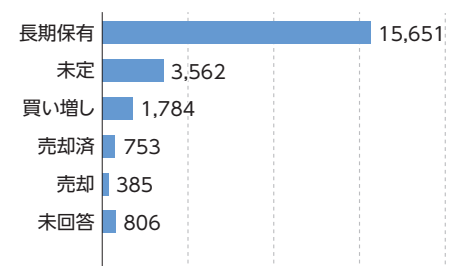
問1 年齢層



問2 当社株主になられた理由(複数回答)



問3 今後の当社株式の保有方針(複数回答)



連結財務データ

■ 財政状態 (単位: 百万円)

	当期末 (2020年1月31日現在)	前期末 (2019年1月31日現在)
総資産	132,338	132,239
●流動資産	96,965	95,132
●固定資産	35,294	36,985
(有形固定資産)	21,199	20,898
(無形固定資産)	1,507	1,571
(投資その他の資産)	12,587	14,516
●繰延資産	78	120
負債	92,564	94,699
●流動負債	67,574	66,890
●固定負債	24,990	27,808
純資産	39,774	37,540
●株主資本	39,011	36,868
●その他の包括利益累計額	△ 423	△ 718
●非支配株主持分	1,186	1,390

※当期より「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等の適用、表示方法の変更を行っており、前期についても当該変更を反映した組替後の数値で記載しております。

■ 損益の状況 (単位: 百万円)

	当期 (2019年2月1日から 2020年1月31日まで)	前期 (2018年2月1日から 2019年1月31日まで)
●売上高	176,258	177,174
●営業利益	3,454	3,235
●経常利益	3,299	3,116
●親会社株主に帰属する当期純利益	2,077	2,424

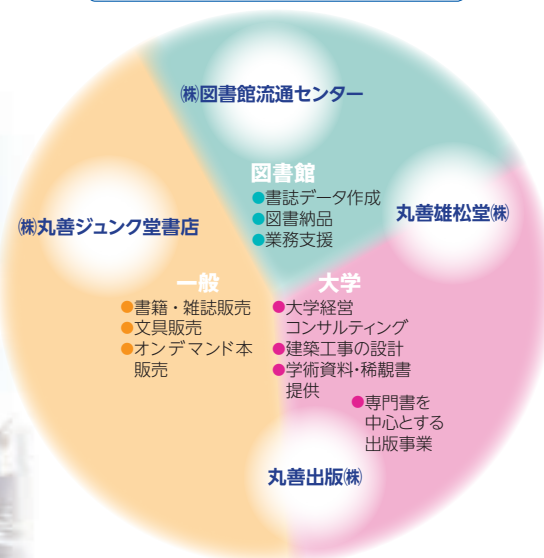
■ キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)

	当期 (2019年2月1日から 2020年1月31日まで)	前期 (2018年2月1日から 2019年1月31日まで)
●営業活動によるキャッシュ・フロー	5,059	4,919
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,065	△ 2,372
●財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,124	△ 3,509
●現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2	8
●現金及び現金同等物の増減額	867	△ 953
●現金及び現金同等物の期首残高	21,477	22,431
●現金及び現金同等物の期末残高	22,344	21,477

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。

丸善CHIホールディングス(株)



株式情報 (2020年1月31日現在)

■ 株式の状況

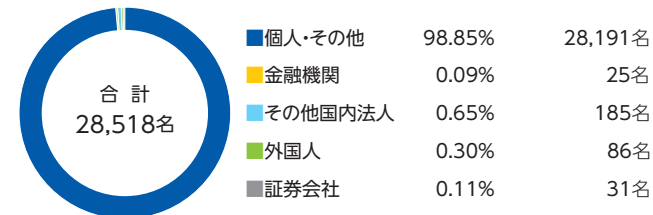
発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	28,518 名

■ 大株主一覧

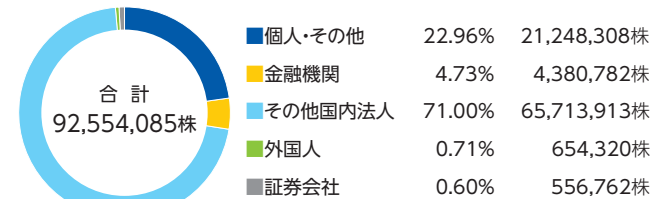
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大日本印刷株式会社	49,528,336	53.51
工藤 恭孝	7,107,410	7.67
株式会社講談社	4,028,000	4.35
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
有限会社淳久堂	2,920,980	3.15
株式会社小学館	2,203,500	2.38
丸善CHIホールディングス従業員持株会	1,776,677	1.91
石井 昭	1,510,426	1.63
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	998,900	1.07
公益財団法人図書館振興財団	919,368	0.99

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況



■ 所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己株式5,946株を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
〈公告掲載URL〉	http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html
上場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	3159

■ 株式事務の取扱場所

株主名簿管理人及び特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先] [電話照会先]	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

■ 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の変更等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■ 配当金のお受け取りについて

配当金を配当金領収証でお受け取りの株主様は、より安全かつ迅速に配当金をお受け取りいただける、口座振込のご利用をおすすめいたします。お手続きについては、上記同様に証券会社もしくは三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。